

世界中へつなぐコンテナ船



世界の

架け橋 コンテナ船

新潟市立
湯川小学校
五年二組
松田 望花

コンテナ船は、世界中に、物や、食べ物などを、日本から、送り届けるときに使われる船の事を、コンテナ船と言います。

コンテナ船は、外国にもあって、外国から日本に輸入されています。

輸出



輸入



コンテナ船の大きさ

コンテナが2000個のせうある。

富士山14個分!?



もし、輸入されなくなると...



コンテナの工夫

コンテナは、コンテナ船にのせる物に合わせて効率よく運べるようにコンテナが使われています。

- ◆フラットラックコンテナ: ドライコンテナの側面と裏面が取りはかれたようなつくりのコンテナです。運ぶもの: ドライコンテナのドアサイズより大きな貨物、ドアからの出し入れがしやすい重い物など
- ◆ドライコンテナ: 心も一般的な種類のコンテナ。いろいろな形の貨物を積むことができます。運ぶもの: 電気部品、自動車部品、紙、羊毛、コーヒー、農作物、タイヤ、たばこのケースなど
- ◆オープントップコンテナ: ドライコンテナの側面を取り除いた構造になったコンテナです。運ぶもの: 重い貨物やドアからの出し入れがしやすい貨物など
- ◆冷凍コンテナ: 船中の温度変化による品質低下を防ぐため、コンテナ内の温度を一定に保つて運ぶことができます。運ぶもの: 肉や魚、野菜、果物、チーズなどの食品、植物、精密機械、薬品、写真のフィルムなど
- ◆タンクコンテナ: 液体の貨物を運ぶコンテナです。日本郵船の船体会社ではタンクコンテナの洗浄、修理や検査を行っています。運ぶもの: ワインやビール、化学品などの液体貨物



スーパーガントリークレーン Super Gantry Crane

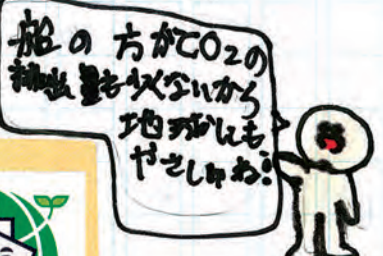
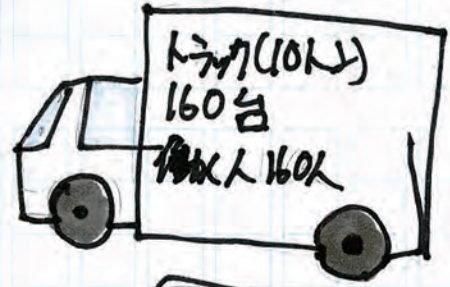
東港ターミナルにあるコンテナの数は...



それは、スーパリーカントリークレールとてそのさしコンテナにある輪っかを通して船にのせているのです。

1600トンの荷物を運ぶ場合の努力

CO2(二酸化炭素)



① 地球環境にもやさしい。今は、地球温暖化が、進んでいる中、原因は燃料や物を燃した時に、出る二酸化炭素だけではない。他の乗り物に比べて、二酸化炭素を出す量かとても少ない。

モーダルシフト

内航海運は、ほかの輸送手段にくらべて、エネルギー効率がよく、CO2の排出量も少ない。そこで、現在トラックなどで運んでいるものを、船で運ぶようにすれば、温暖化防止につながる。これを「モーダルシフト」といって、国の政策としても進められているんだ。右のエコシップマークは、モーダルシフトをアピールするために、輸送される製品や貨物などに使用されているよ。



② 船の乗っている人のゴミも海にすておにきちんとして分別し港にもちかえって、トイレの水やオフロの水は、浄化槽できれいにされている。



③ 船の船首の形が、プロペラの形を土天して、軽くて、いようぶな鉄を使って、いようぶな設計した材料を使わないうにしていよう。



④ 船には、船員の資格と管理責任と船の構造や設備が必要で、こまごまと足りて

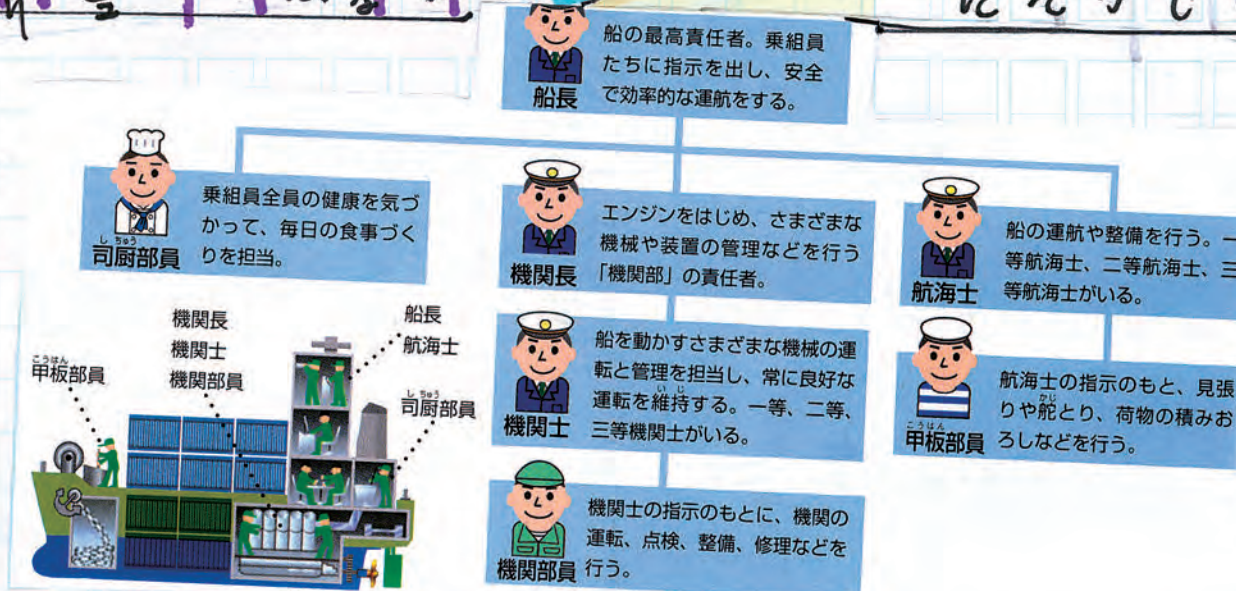
いない船は、サブスタンスの船という事故や海洋汚染を発生させる可能性が高くなっている。おけひやガスタムカート船をなくすために関係者やみんなに協力を求めている。



⑤ 船は、天候や地形はかなの船の位置なまらるるな情報を正確に集めなければいけない。昔は船乗りの目と経験が頼りだったが今も衛星通信により正確に、情報をきき、し、それをもとにして船長が最も安全な航路を航路を判断して航路している。

船には、地味な環境にもよる人な工夫をしていよう。

働く航海士



乗組員全員の健康を気づかって、毎日の食事づくりを担当。

エンジンをはじめ、さまざまな機械や装置の管理などを行う「機関部」の責任者。

船の運営や整備を行う。一等航海士、二等航海士、三等航海士がいる。

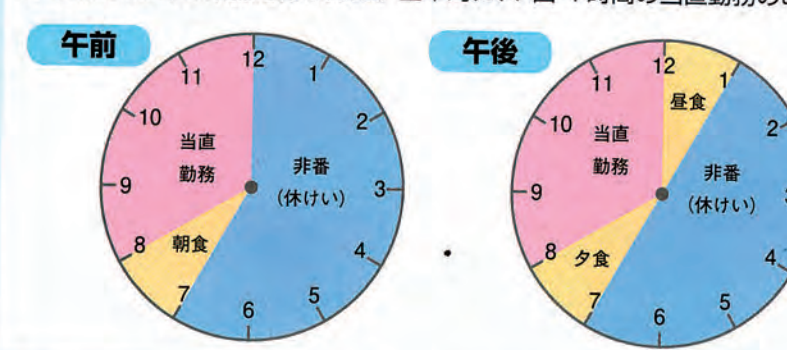
船を動かすさまざまな機械の運転と管理を担当し、常に良好な運転を維持する。一等、二等、三等機関士がいる。

航海士の指示のもと、見張りや舵とり、荷物の積みおろしなどを行う。

機関士の指示のもとに、機関の運転、点検、整備、修理などを行う。

航海士の1日 (三等航海士の場合)

内航船は昼夜関係なく、24時間航海している。そのため、航海士たちは時間をわけて、交代で当直（見張りや操船など）の業務を行うんだ。基本的に、1回4時間の当直勤務のあと8時間の休けいを2回繰り返すよ。



休けい時間は、食事や入浴、趣味の時間として、リラックスして過ごす。

乗船する。航海士の1日 (三等航海士の場合)



新潟東港は主に外国との貿易を取り扱うとしての役割を果たしている。

あたしは、船の形が、プロペラの形を土天して、軽くて、いようぶな鉄を使って、いようぶな設計した材料を使わないうにしていよう。

船には、船員の資格と管理責任と船の構造や設備が必要で、こまごまと足りていない船は、サブスタンスの船という事故や海洋汚染を発生させる可能性が高くなっている。おけひやガスタムカート船をなくすために関係者やみんなに協力を求めている。

船は、天候や地形はかなの船の位置なまらるるな情報を正確に集めなければいけない。昔は船乗りの目と経験が頼りだったが今も衛星通信により正確に、情報をきき、し、それをもとにして船長が最も安全な航路を航路を判断して航路している。

編集後記

新潟東港は、昭和44年に開港した港です。昭和38年に着工し、昭和44年に開港した港です。